

【スライドを使用する際の注意事項】

- このスライドは、公認スポーツファーマシスト認定者などのアンチ・ドーピングの知識を身に付けた薬剤師が、薬剤師を対象にアンチ・ドーピング教育啓発を行う際に活用するための資料として、公益社団法人日本薬剤師会アンチ・ドーピング委員会が作成したものです。
- 使用者によるスライドの加工は制限しませんが、使用者の責任において実施してください。
- 加工したスライドに「公益社団法人日本薬剤師会アンチ・ドーピング委員会」の名称を掲載することはできません（スライドの該当箇所を削除してから使用してください）。スライドを抜粋して使用するだけの場合は、この限りではありません。
- 本資料中のイラストは、
<https://www.irasutoya.com/p/faq.html>（かわいいフリー素材集いらすとや）を使用しています。

薬剤師が知っておくべき アンチ・ドーピングの知識 ～地域で貢献するために～

公益社団法人 日本薬剤師会
アンチ・ドーピング委員会

ドーピングはなぜダメなのか

ドーピングはなぜダメなのか

1. 選手自身の健康を害する

- ドーピングとは薬物等を競技力の向上などを目的として使用することです。
- 病気を治すために使う量よりも多く、長期間使われることがあるため取り返しのつかない有害な作用が起こる可能性が高く、体を壊す危険性があります。

2. 不誠実（アンフェア）

- フェアプレーの精神に反します。スポーツに関わっている全ての人々が、公平で公正な競技に参加できることこそスポーツの価値を高めていく上で大切です。

ドーピングはなぜダメなのか

3. 社会悪

- ドーピングがスポーツに蔓延することで、公平な競技が成立しなくなるだけではなく、スポーツで大切にされてきた価値が侵されてしまいます。

4. スポーツの価値を守る (Fair Pride)

- スポーツは「勝つ」ことだけが価値のあることではありません。